

台桜の魅力を徹底解剖

④季節の植物や生き物に触れられる

台桜幼稚園は四季を通じて、たくさんの植物で彩られています。

野菜や果物の収穫、草花遊びの機会もたっぷり。

家庭ではなかなか体験できない、自然との触れ合いの様子を紹介します。

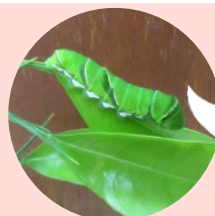
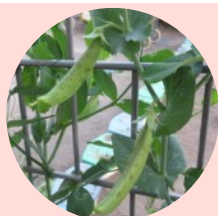
担当：きや



園舎をL字型に囲む園庭。草花や野菜、果物など年間80種類以上が育っています。

春

チューリップ
パンジー
スナップエンドウ
イチゴ など



チョウの幼虫も！
パンジーやビオラにチョウが卵を生みつけます。卵や幼虫を見つけると保育室で成虫になるまで観察します。

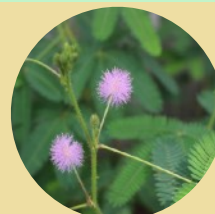
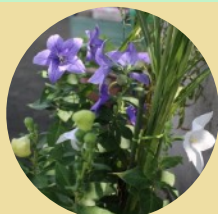
夏

ぶどう キュウリ
ポップコーン
ミニひまわりなど



秋

柿 落花生
キキョウ
オジギソウ など



冬

大根 キャベツ
ブロッコリー など



毎日のお世話で愛着

門から玄関までずらりと並ぶプランターや鉢。子どもたちは登園するとまず、水やりに向かいます。芽吹きや野菜の色づきなど小さな変化にも気付いて、お迎えの時に「見て見て！」と教えてくれます。

広い畑などはありませんが、コンパクトだからこそ目に止まりやすく、日々の気づきにつながっているようです。

収穫も楽しみ。夏には玉ねぎやじゃがいもを使ってカレーを調理し、皆で食べます。



(上) 朝の水やりが日課
(中) 大根を収穫。収穫した野菜を職員さんが調理し、味噌汁などにして食べることも
(下) 親子で苗植え。春はナスやオクラ、秋はキャベツやブロッコリーなどを植えます。

一人一鉢、親子で育てる

年2回、親子で一緒に野菜の苗を植えます。一人一つの鉢があり、長期休暇には自宅に持ち帰って育て、収穫します。自分で育てたから、愛着もひとしお。普段残しがちな野菜も完食します。



生き物にも興味

植物の近くに生き物あり。産卵中のダンゴムシや雨上がりに現れたウシガエルなど、生き物との出会いを楽しそうに教えてくれます。左の写真

は、教室で育てる青虫を観察する姿。傍らにあるのは、青虫専門の図鑑！ 動植物関連の図鑑や絵本があり、興味をサポートしてくれます。

草花遊び、大事に楽しく

写真は、葉や花をすりつぶして色を出し、水と混ぜる「色水遊び」。サルビアやミント、マリーゴールドなどを使って何色が出るか予想して実験したり、ジュース屋さんごっこをしたり。



園庭の植物の中で、遊びに使って良いものには○印の札があります。

遊びに使えるとはいえ、「植物にも命があるから大事にしよう」と先生からの声かけも。自由に、でも大切に遊ぶことを学んでいるようです。